

第 88 回 株式会社エフエム雪国番組審議会 議事録

1 開催年月日 令和元年 6 月 13 日 木曜日 午後 4 時 45 分から

2 開催場所 本社役員室

3 委員の出席

委員の総数 5 名 出席委員 5 名

出席委員の氏名

添田正義（委員長）五十嵐さちえ（副委員長） 遠藤ユキ 高橋良一 小林庄一

放送事業社側出席者氏名

塩谷成一（代表取締役）山本安幸（取締役放送局長）安田健二（顧問）

岡名元治（編成制作部長）

4 議題

番組名「女子の力」

5 議事の概要

2011 年に結成された「南魚沼市女子力観光プロモーションチーム」から毎週収録し、放送は木曜日 16 時 27 分から 10 分程度の番組。

番組は 5 月 9 日放送の高野ともかさん出演、「発酵」についての一部分。

3～4 分録音したものがあり、録音音源を会議内で聴取。

6 審議内容

事務局 只今より令和元年 6 月エフエム雪国放送番組審議会を始めます。

最初に塩谷成一代表取締役からご挨拶申し上げます。

塩谷 皆様お忙しい中お集まりいただきありがとうございます。

番組ご審議の前にひとことご案内させていただきます。今年当社では新聞を発刊することになりました。名称は「雪国新聞」で、商標登録致しました。なお「エフエム雪国」も併せて商標登録致しました。新聞は週 1 回で 9 月から発行いたします。ラジオも新聞も一つよろしく願いいたします。本日は宜しく願い致します。

事務局 それではここからは番組審議委員会 添田委員長に進行をお願いいたします。

添田 では事務局から本日の議題となる番組の説明をして下さい。

事務局 ご審議いただく番組につきましてご説明いたします。

番組名は「女子の力」と云います。2011 年に結成された「南魚沼市女子力観光プロモーションチーム」から毎週どなたかがお見えになって収録し、放送は木曜日 16 時 27 分から 10 分程度の番組です。再放送は土曜日 9 時 42 分からです。本日お聞きいただく番組は 5 月 9 日に放送いたしました、高野ともかさんご出演、「発酵」についての一部分です。湯沢町の農家レストラン「まつえんどん」で放送の翌日行われる「発酵セミナー塩麴編」の内容です。3～4 分録音したものがありますのでお聴きください。

<録音音源を聴取>

添田 今の高野さんの放送を聴いて如何ですか。小林委員からお願いします。

小林 私も観光業です、女性の発信力は非常に強いですね、塩麴もそうですが大変勉強していて細かいところまで発信していただけるので、大変ありがたいと思います。是非こういう内容を番組で取り上げてもらえればありがたいと思っております。

添田 では高橋委員は如何でしょう。

高橋 女子力の方々が活躍しているのは十分存じ上げております、けれどもなかなか直接お会いすることもないので、たまに私ども美術館に取材を兼ねて来てもらうこともあるんですが、年に数回とかなので、ラジオを通して女子力の女性の方々の活躍を知ることが出来て、とても感謝しております。ありがとうございます。

添田 遠藤委員

遠藤 この度聴かせていただいて電波にならないと聞く事が出来ないんですね。そうやって知らせていただくのは最近活字を読まなくなっている中で、大変良いかと思いますが、ぜひそれを多くの人たちに聴いていただけるよう取り組みをお願いします。先程の話に有りましたように、塩麴は一頃大ブームでしたが、今、それが忘れられている、それをまた掘り起こして行く、そんなお話でしたので大変良かったと思います。

添田 はい、ありがとうございます。では五十嵐委員

五十嵐 実は私も以前このメンバーでして、久しぶりになんか懐かしいなと思って、私も何回か出演させてもらったと思います。塩麴がブームだったっていう記憶がちょっとないんですが、うちも飲食店をしまして、ここ五、六年ずーっと塩麴を使ったメニューを載せてます。で、塩麴や発酵について考えたことはないんですが、美味しいなと思って使っていることを、今こうやって掘り下げてまたセミナーやったりしているところを、そういう活動を続けていることを、すごいなって、私も興味を持ちました。

添田 ありがとうございます。僕自身もこちらに移住して7年目になりますが、こちらに来て、フェイスブックを始めました。フェイスブックやブログを見てみると、先程小林委員も言ってましたが女子力の観光プロモーションこれがブログの中でも、ものすごくパワーがある情報発信源なんですね、これは活字なんですけど、そういった活字と電波、耳から入って来る、その二つをうまく立体的に情報として流して行く企画そのものが素晴らしいと思います。今までは、どっちかがどっちかの話をしていたんですが、要するに文字で読んだ高野さんの文章を、文字で読むと云う事をこんどは耳で聴いてくると、人となりと言いますか、そういったものが入って来る。で文字で読むというのは頭に入るんだけど、耳で聞くとより入りやすいというんですか、そういったものがFMゆきぐには巧みに企画化されている、そこが僕は気に入って見たり読んだり聴いたりさせてもらっています。情報を発信している人たちのチームと云うのか、個人でも良いんですが、声をどんどんどんどん発信してもらえると、

意外に知らなかったりするるので、番宣と云うんですかね、そういったものがあると良いのかもしれないね。

みなさん他に何かありますか？

小林 南魚沼市ではこの会に対する支援とか補助とかあるんですか？

事務局 ホームページを作る費用は出してると思います

五十嵐 最初の撮影とHP更新料ですね。活動はすべてボランティアです。仕事をしながらの活動は中々・・・厳しくて、それで私は初代だけだったんです。

小林 ボランティアっていうとカッコいいんですが後ろ盾に成るものが無いと、なかなかあれなんで、折角これだけの人が放送して頂いて、発信して頂けるわけですから、ぜひね、側面からの支援があれば良いなとちょっと思ったもんですからはい。

添田 そうですね。それからすごいリーダーの方がいらっしゃるんでしょ？小林昌子さん？

事務局 小林昌子さんは初代で今は勝又さんです。

それであの当時よく聞いた話としてほかの自治体が見学に来たんだそうです。

一早く南魚沼市は、女性に注目して、市が全面的にサポートする女子だけのチームは、全国的にも珍しかったと思います。五十嵐さんは初期の頃だから大変苦勞されたと思います。例えば山の話をするには実際に山に登って、あの一主婦であるにも関わらず時間を調整して、実際に山に登って、自分で写真を撮って、帰って来て、原稿書いてホームページに立ち上げると、そういう事を皆さんそれぞれ頑張っていました。

添田 兎に角いろんなことを発信してますよね。いろんなジャンルを、これがすごいですよね！

事務局 なおスポンサーは、この活動に注目して育てようと云う事で、珍しく八海醸造と青木酒造なんですよ、一つの番組に二つの酒造会社が就くのは珍しいんです。

委員の皆 それはいい

添田 いいことですよね！この番組はどんどん続いていくわけですよ、この人たちをテーマにしてね。良い番組は続けて行った方が良いと思います。

今度発刊される「雪国新聞」ともリンクしたらなお良いですね。

塩谷 放送でもやって、活字も見て頂く。アーカイブで聞けますが、放送は聞き逃しても活字で見て頂く・・・それも狙いではあります。良いことはPRして行きます。

添田 みなさんありがとうございました。

ほかに何かなければ、本日の放送番組審議会終了します。

事務局 ありがとうございました。

本日のご意見を、今後の番組制作に活用してまいります。

7 審議機関の答申または改善意見について採った処置及びその年月日
今後の番組制作に活用してまいります。

8 審議機関の答申または意見の概要を公表した場合におけるその公表の方法、

および年月日

自社放送	令和元年6月17日 朝のワイド番組で放送
書面の備置き	令和元年6月20日より、FMゆきぐにホールに備置き
HP掲載等	令和元年6月20日より、弊社HPに掲載

9 その他の参考事項

なし

以上